

大学院特別講義のご案内

- ◆ 日時: 2015年11月17日 (火) 17:15~18:45
 - ◆ 場所: D棟3階 示説室
 - ◆ 講師: 小野 高裕 先生(新潟大学大学院医歯学総合研究科 包括歯科補綴学分野教授)
 - ◆ 演題: 咀嚼・嚥下機能とフードサイエンス
-
- 要旨:すでに超高齢社会に突入した我が国の人口はピーク時の約1億3千万人から、今後50年間に約8700万人まで減少するが、逆に高齢者人口率は現在の約27%から40%まで増加されている。介護保険制度で認定された要介護者数は現在約500万人に達しており、摂食嚥下障害を有する者の割合は、各種介護・療養施設において過半数を超えている。このような背景から、医療・介護の現場における摂食嚥下障害への取り組みは、ますます喫緊の課題である。我々歯科医学の領域においても、臨床面における精密化・効率化だけでなく、学際的な研究が必要と考えられる。その一つとして、近年フードサイエンスと顎口腔機能学が融合した学際的な研究領域が成立しつつある。今回は、舌と喉頭の動きに焦点を当てた咀嚼・嚥下機能評価法とフードサイエンスとの融合研究について紹介したい。
 - (問い合わせ先:有床義歯補綴学・高齢者歯科学分野 内線:2954)
 - ※「口の難病」セミナーも兼ねます